

株式会社 アイエムショット
TMSHOT

Corporate Profile

正しさで、未来をつくる。



ブラストでつくる 強くて優しい街

私たちはブラスト加工を通して
製品の表面を磨き、素材が本来持つ強さを
最大限に引き出しています。
普段、目に触れることはありませんが
製品の品質を決める、重要な工程です。

磨いて、塗る。
いたってシンプルな作業ですが
そこに、常に求められる「正しさ」を重ね
追求していくことで
人々が安心して暮らし続けられる
街づくりにつながります。
私たちの「正しさ」へのこだわりが
未来を支える土台になると確信しています。



磨く

ブラストとは、金属をはじめ、あらゆる素材の表面に、1ミリ程度の
投射材を大量かつ高速で衝突させ、錆や汚れ、黒皮（ミルスケール）
などの表面異物層を除去するとともに、塗装などに適した凹凸をつくる
技術です。

塗る

建築鉄骨や長尺品、大型製品など、大規模構造物の重防食塗装に対応
しています。大型塗装ブースを6台備え、製品サイズや仕様に
応じた塗装が可能です。

- ・大型塗装ブース 6台
- ・塗装工場 3カ所
- ① 15m × 15m
- ② 10m × 20m
- ③ 10m × 20m

大型製品にも、品質を妥協しない
塗装体制を整えています。

正しくブラスト、 正しく塗装

ISO基準を満たしたブラスト品質と、
各種塗料仕様書通りの
塗装品質を提供。

安心の ワンストップ体制

ブラスト加工から
一般塗装・重防食塗装まで、
自社内で完結。

広い守備範囲で パワフルに対応

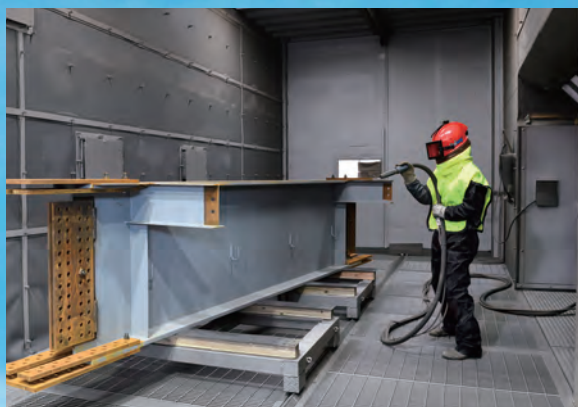
あらゆるサイズ・形状・材質の
製品に対応可能で、
特に超大型製品に特化。

Blast into Life

Episode 1

正しくブラスト、正しく塗装

防錆管理士2名が在籍。経験や感覚に頼らず、ISO基準および各種塗料仕様書に基づいた正確なブラスト・塗装品質を提供しています。



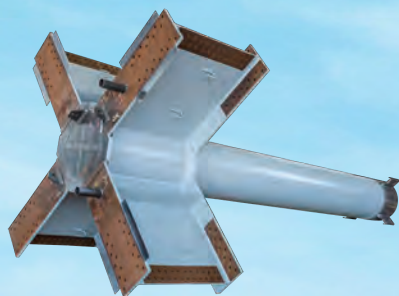
経験や感覚に頼らず、基準に基づいた “正確な施工”を徹底

一般的に、ブラスト加工や塗装は、現場作業員の経験や勘に依存しやすく、ブラストによる素地調整が適切に行われない場合、塗料の密着性や耐久性が確保されず、不具合につながる可能性があります。

アイエムショットでは、ISOやJISなどの各種規格に基づき、求められる基準を明確にしたうえで、正確なブラスト・塗装を行っています。属人的な判断や感覚に頼るのではなく、基準に沿った工程管理と確認を徹底することで、誰が作業しても安定した品質を確保しています。

ブラスト加工の正確さ

国際規格【ISO8501-1】に準拠し、Sa2½やSa3などの除錆度を製品ごとに適切に判定・実行します。社内には防錆管理士の資格保有者が2名在籍しており、専門的な視点で品質をチェック。これにより、塗料の密着性や耐久性を最大限に引き出す正しい下地処理を実現しています。



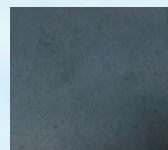
塗装工程の正確さ

各塗料メーカーが定める仕様書を正確に把握し、工程に反映。塗料の性能を100%引き出すために、膜厚・乾燥時間・希釈率など施工条件を厳守。外観だけでなく、「密着性・耐候性・防食性」などの本来の機能をしっかりと担保します。

ブラスト加工用途

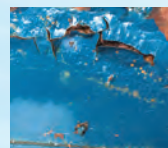
黒皮・ミルスケールの剥離・除去

黒皮とは鉄鋼材料の表面を覆っている酸化被膜のことで、鋼材自体を錆やキズから保護する性能はありません。ブラスト加工によりその酸化被膜を除去し塗装や加工に対し最適な表面を作ります。



古塗装膜の剥離・除去

動力工具（グラインダやワイヤーブラシ）では除去することが不可能な製品の古塗装膜をブラストにより完全除去することが可能です。



錆除去・塗装下地処理

塗料の性能（耐候性や耐久性）を100%引き出すため、鋼材表面に投射材を吹き付け表面を清浄化します。同時に粗面化による表面積の増大とアンカー効果の発生により、塗膜の密着性、保油性を大幅に高めます。



Episode 2

安心のワンストップ体制

ブラスト加工から一般錆止め・プライマー塗装、重防食塗装まで、自社内で完結。
工場間横持ち移動が不要となり品質UP&納期短縮を実現。

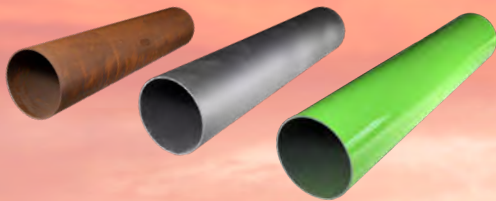


ワンストップ体制で、 納期・高品質・安心の提供

ブラスト加工・塗装・輸送は別々の業者に依頼することが多く、工程管理やスケジュール調整の負担が生じます。アイエムショットでは、ブラスト加工から塗装までをすべて自社内で一括対応。工程を分断しないことで、品質・納期・コストの最適化を実現しています。

高性能な自社設備

全国でも数少ない超大型サイズのブラスト設備を3台所有しており、長尺物・重量物・製缶品・完成品まで幅広く対応します。大型の塗装ブースも3ヶ所完備し、ジンク塗装を含む重防食塗装まで一貫施工が可能。あらゆるサイズ・重量・形状の製品に対応できる体制を整えています。



ブラスト後、即塗装可能

橋梁、建築等の施工仕様では、ブラスト加工後4時間以内に下塗りを行うことが推奨されています。この条件を満たすには、ブラスト工場と塗装工場が同一であることが重要です。



Episode 3

広い守備範囲でパワフルに対応

5種類のブラスト設備があり、大型製品はもちろん、小型・中型・量産品と、あらゆるサイズ・形状・材質の製品に対応可能。

2025年に完成した工場に全国初となる大型ブラスト協働ロボットを導入。



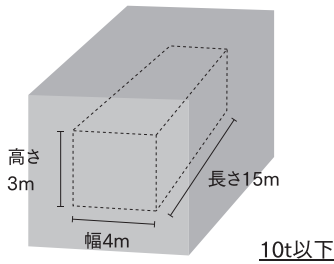
多様なニーズに対応する 北陸で希少な専門ジョブショップ

アイエムショットは、全国でも希少なショットブラスト加工の専門工場として、建築・土木・インフラなど、さまざまな業界からの依頼に対応しています。定型品・定尺品だけではなく、長尺・重量物・特殊形状の鋼材にも対応可能な加工ノウハウと設備体制を備えています。

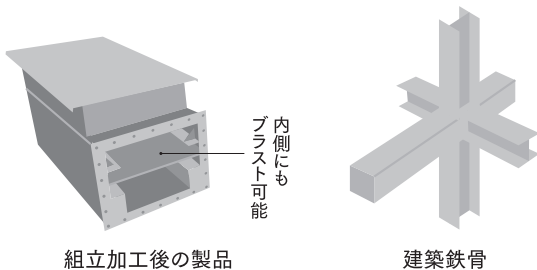
ブラスト加工では、投射材の変更が可能で、例えばSUS材にはガラスビーズブラストやアルミナブラストを施すことができます。素材特性や目的に応じて、あらゆる素材に適したブラスト加工をご提案します。

大型エアブラスト設備

●加工対応

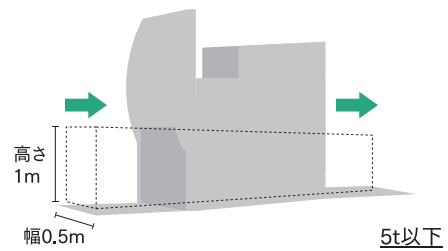


●対応製品

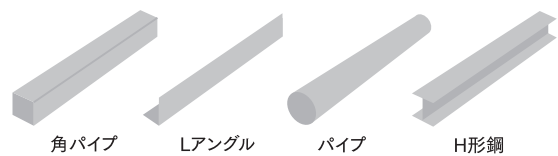


通過式ショットブラスト機

●加工対応



●対応製品



※その他各種設備をご用意しています。

教えて！アイエムショット

Q. どうしてブラスト加工が必要？

A. ブラスト加工の最大の目的は、表面に凹凸を作り、塗料をしっかりと密着させること。塗料の性能を100%引き出すためには、ブラスト加工が不可欠です。(ブラスト加工を前提条件とする塗料も多く存在します。)



Q. 塗料の仕様書って？

A. 塗料は感覚や経験だけで扱うものではなく、各メーカーが発行する説明書や仕様書に基づいて施工することが前提とされています。しかし実際の現場では、これらの内容が十分に確認されないまま施工が行われ、不具合や塗料本来の性能が発揮されないケースも少なくありません。当社では塗料メーカーの仕様書に基づき、規定条件を遵守した施工を行っています。



Q. 表面処理規格って？

A. ブラスト加工の処理グレードである「ISO 8501-1 表面処理規格」を選択可能。ミルスケール、錆、異物、残存塗膜をブラスト処理で除去します。

加工イメージ

処理グレード選択可能！



ISO 8501-1 の表面処理規格
ミルスケール、錆、異物、残存塗膜を
ブラスト処理で除去

Sa3

ホワイテタル

表面を一樣な金属光沢
(100%) を持つ状態

Sa2.5

ニア・ホワイテタル

表面を一樣な金属光沢
(95%以上) を持つ状態

Sa2

コマーシャルブラスト

表面を一樣な金属光沢
(65%以上) を持つ状態

Sa1

ブラッシュオフ

表面を一樣な金属光沢
(65%以下) を持つ状態

[会社概要]

会社名	株式会社 アイエムショット
代表者名	油片 賢吉
設立	昭和47年8月
資本金	10,300,000円
従業員数	13名

[沿革]

昭和47年	石川県小松市に中部機業株式会社設立
昭和57年	石川県小松市額見町に第二工場設置(現本社)
平成2年	全自動ショットブラスト設備導入
平成14年	株式会社アイエムショットに社名変更
平成27年	半自動エアブラスト設備導入(5m×4m×8m)
令和元年	第三工場完成(20×40m)
	通過式ショットブラスト機導入
令和7年	第四工場完成
	半自動エアブラスト設備導入(6m×4m×15m)
	大型ブラストロボット導入

ブラストの情報を
発信中！

column



HP



instagram

